

中国: 自転車用反射タイヤの業界規格改訂 6月1日から実施

中国工業情報化部は、自転車用反射タイヤ (Retroreflective tyres for bicycles) の業界規格 (HG/T 4400-2012) を 2012 年 12 月 28 日に認可し、2013 年 6 月 1 日から実施すると発表した。

本規格は任意 (推奨) 規格であり、主な内容は自転車用反射タイヤの技術用語、定義、基準、試験方法及び表示について規定し、自転車 (電動自転車を含む) の全ての反射タイヤに適用するとしている。

規格の管理部門は全国タイヤリム標準化技術委員会であり、改訂案の起草は以下のメンバーにより行われた。

◎改訂案起草メンバー

広州ラバー工業製品研究所有限公司、建泰ラバー (深圳) 有限公司、上海天馬万虹ゴム製品有限公司、杭州中策ラバー有限公司

◎中国のタイヤメーカーの現状

<メーカーは約 2600 社、脆弱な開発力>

中国のタイヤメーカー数は 2,600 社余りで、そのほとんどは小規模である。規模が小さいことに加えて短期的な視点で利益を追求する傾向が強いため、研究開発資金が乏しく、海外のメーカーと比べ製品開発力が脆弱である。従って、輸出製品は主に乗用車と自転車のタイヤであるが、品質のグレードアップが困難な状況にあるようだ。

<日本が最大の輸出先>

2012 年の輸出状況を見ると、中国税関統計では自転車用タイヤの輸出額は前年比 3.4% 増の 2 億 4,854 万 US ドルで、平均 KG 単価は 2.83 ドルだった。

最大の輸出先は日本であり、同 9.65% 減の 1,911 万ドル、平均単価が同 0.79% 高の 5.71 ドル、次いでメキシコ向けが同 31.65% 増の 1,773 万ドル、平均単価が同 0.59 ドル高の 1.88 ドルだった。

<2012年の輸出総額と輸出金額の多い上位5ヶ国の実績>

	輸出金額 (US\$)	全輸出に占 める割合 (%)	輸出金額 前年比変化 (%)	平均輸出 単価(US\$)	平均単価 前年比変化 (%)
全 体	248,539,643	100.00	3.40	2.83	4.82
1 日本	19,109,170	7.69	- 9.65	5.71	0.79
2 メキシコ	17,725,592	7.13	31.65	1.88	0.59
3 ブラジル	16,217,209	6.52	- 13.17	2.03	6.08
4 アメリカ	11,956,328	4.81	- 9.93	5.19	12.28
5 台湾	8,956,745	3.60	5.88	4.71	15.48

(出所 Global Trade Atlas 社から入手した中国輸出統計)

<輸入は輸出の1/16、7割近くが台湾から>

2012年の輸入実績は前年比6.27%減の1,557万ドルで、輸出の約16分の1に過ぎない。平均単価は9.9ドルなので、低価格製品を輸出し、高価格製品を輸入する形となっている。

最大の輸入先は台湾で、全体の約65%に当たる1,016万ドルを輸入している。日本からは27万ドルと少量ではあるが、単価は19.66ドルと高価格になっており、しかも前年比130.07%増と急激に増加している。

<2012年の輸入総額と輸入金額の多い上位5ヶ国の実績>

	輸入金額 (US\$)	全輸入に占 める割合 (%)	輸入金額 前年比変化 (%)	平均輸入 単価 (US\$)	平均単価 前年比変化 (%)
全 体	15,571,762	100.00	- 6.27	9.9	15.98
1 台湾	10,161,565	65.26	- 1.75	12.36	3.11
2 インドネシア	2,631,984	16.90	- 9.02	7.16	11.15
3 タイ	1,695,140	10.89	17.45	10.99	25.27
4 中国 (※)	631,467	4.06	- 61.64	3.14	- 13.00
5 日本	270,825	1.74	130.07	19.66	13.91

(出所 Global Trade Atlas 社から入手した中国輸入統計)

※ 中国国内の来料加工企業の生産した製品が中国国内の別の企業に販売された場合などが考えられる。

(無断転載禁止)